

# 2024年3月期 第1四半期決算説明会

---

2023年7月28日  
株式会社オリエンタルランド



## 当四半期実績(前年同期比較)

(億円)

### 連結損益計算書

	2023/3 第1四半期実績	2024/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	981	1,406	424	43.2%
テーマパーク事業	798	1,165	366	45.9%
ホテル事業	156	203	47	30.4%
その他の事業	27	37	10	37.4%
営業利益	170	386	216	126.7%
テーマパーク事業	154	324	169	109.8%
ホテル事業	16	59	42	254.6%
その他の事業	△ 1	1	3	-
経常利益	175	390	215	123.2%
税金等調整前四半期純利益	175	390	215	123.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	121	274	153	126.7%

主に入園者数の増加により、増収増益

2

### 当四半期実績(前年同期比較)

当四半期実績は、ご覧の通りです。

前年同期と比較して、

主にテーマパーク事業の入園者数の増から増収増益となりました。

(億円)

テーマパーク事業① 	2023/3 第1四半期実績	2024/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	798*	1,165	366	45.9%

\*2022年5月末を以って払い戻しを終了した有効期限切れチケットの収入34億円を売上高に計上しています。

	前年同期比較	主な増減要因
入園者数	上回った	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京ディズニーリゾート40周年イベントによる増</li> <li>・期間限定券種による増</li> <li>・海外ゲスト数の増</li> <li>・制限緩和による増</li> </ul>

### 東京ディズニーリゾート®40周年 “ドリームゴーラウンド”



デイトタイムパレード  
「ディズニー・ハーモニー・イン・カラー」  
(東京ディズニーランド®) ©Disney



クラブマウスビート  
(東京ディズニーランド)  
©Disney



水上グリーティング  
「レッツ・セレブレイト・ウィズ・カラー」  
(東京ディズニーシー®) ©Disney



「ダッフィー & フレンズの  
フロム・オール・オブ・アス」  
(東京ディズニーシー) ©Disney

東京ディズニーリゾート40周年イベント、期間限定券種、海外ゲストの回復などにより、  
入園者数が増加

3

## 当四半期実績(前年同期比較)－主な増減要因

テーマパーク事業の売上高は、366億円増の1,165億円となりました。

入園者数につきまして、需要の面では、  
ご覧のような魅力的なコンテンツを含む東京ディズニーリゾート40周年イベントや  
期間限定券種である首都圏ウィークデーパスポートの好調、  
海外ゲストの増加などにより、上回りました。

なお、キャパシティの面では、  
前年同期は4月24日までソーシャルディスタンスを1メートル確保するオペレーションでしたので、  
収容人数の50%程度が上限の目安で、  
その後段階的に1日当たりの入園者数を増やしていきました。  
当期は、「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」が  
5月8日に撤廃され、満足度やパーク環境に鑑みながら上限を検証しています。

## 当四半期実績(前年同期比較)－ 主な増減要因

	前年同期比較	主な増減要因
ゲスト1人当たり売上高	上回った	
アトラクション・ショー収入	上回った	・ディズニー・プレミアアクセスの増 ・低価格帯チケット構成比の増
商品販売収入	上回った	・東京ディズニーリゾート40周年関連商品販売の増
飲食販売収入	下回った	・入園者数増加によるテーブルサービス店舗の利用構成比の減

### 当四半期、ディズニー・プレミアアクセスの対象に東京ディズニーランドの2つのエンターテイメントを追加 (4/15)

ディズニー・ハーモニー・イン・カラー

東京ディズニーランド・エレクトリカルパレード・ドリームライツ



©Disney



©Disney

前年同期から対象が7つ増え、合計10のコンテンツ（アトラクション×7、エンターテイメント×3）がディズニー・プレミアアクセスの対象\*に

\*2023年7月28日時点で導入している／導入を予定しているディズニー・プレミアアクセスの対象はAppendix P13をご参照ください。

アトラクション・ショー収入と商品販売収入の増加により、ゲスト1人当たり売上高が増加

## 当四半期実績（前年同期比較）－ 主な増減要因

ゲスト1人当たり売上高は、飲食販売収入が下回ったものの、アトラクション・ショー収入と商品販売収入が上回ったため、上回りました。

アトラクション・ショー収入は、低価格帯チケットの構成比の増による減少の影響があったものの、ディズニー・プレミアアクセスの増により上回りました。今年4月に東京ディズニーランドの2つのエンターテイメントをディズニー・プレミアアクセスの対象に追加したことで、前年同期から対象が7つ増え、現在は合計10のコンテンツが対象になっています。

商品販売収入は、前年同期の東京ディズニーシー20周年関連商品の影響が剥落したものの、東京ディズニーリゾート40周年関連商品の販売により、上回りました。

飲食販売収入は、入園者数増加に伴うテーブルサービス店舗の利用構成比の減などにより、下回りました。

(億円)

テーマパーク事業②	2023/3 第1四半期実績	2024/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	798	1,165	366	45.9%
営業利益	154	324	169	109.8%

### 営業利益の増

営業利益の増		(億円)	
売上高の増		諸経費の増	△ 37
商品・飲食原価率の減	3	販売促進費の増	△ 10
人件費の増	△ 29	メンテナンス費の増	△ 4
準社員人件費の増	△ 22	システム関連費用の増	△ 3
その他	△ 6	東京ディズニーリゾート40周年関連費用の増	△ 3
		その他	△ 14
		減価償却費の増	△ 3
		新規取得資産による増など	

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

**コストは増加したものの、売上高の増加により、増益**

5

## 当四半期実績(前年同期比較) - 主な増減要因

テーマパーク事業の営業利益は、売上高の増などにより、169億円増加し、324億円となりました。

商品原価率は為替と原材料の高騰の影響により増加したものの、飲食原価率が、売上高の増加により製造人件費率が低下したことなどから減したため、商品・飲食原価率全体としては減少しました。

人件費は、入園者数増加に伴う労働時間の増加や賃金改定による準社員人件費の増などにより、増加しました。

諸経費は、東京ディズニーリゾート40周年イベントの集客活動を含む販売促進費の増に加え、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、コストコントロールのために先送りしていた工事の実施によるメンテナンス費の増などにより、増加しました。

減価償却費は、過去に取得した資産の償却が進行したものの、「ビリーヴ! ～シー・オブ・ドリームス～」や「ディズニー・ハーモニー・イン・カラー」などの新規資産の取得により、増加しました。

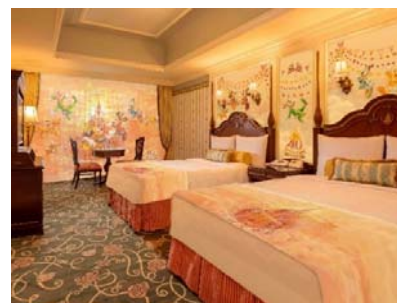
HOTEL ホテル事業	2023/3	2024/3	増減	増減率
	第1四半期実績	第1四半期実績		
売上高	156	203	47	30.4%
ディズニーホテル	143	183	39	27.6%
客室稼働率 (%、pt)	76.8	98.9	22.1	
平均客室単価 (円)	48,206	49,807	1,601	3.3%
その他ホテル	12	20	7	62.3%
営業利益	16	59	42	254.6%

### 売上高の増

- ・東京ディズニーリゾート40周年イベントなどによる宿泊収入の増

### 営業利益の増

- ・売上高の増
- ・人件費の増 (△ 4億円) - 在籍者数の増、賃金改定による増など



東京ディズニーリゾート40周年“ドリームゴーラウンド”スペシャルルーム  
(東京ディズニーランド®ホテル) ©Disney

※コストにおける△表示は、営業利益に対する減少影響を示しています。

東京ディズニーリゾート40周年イベントなどにより、増収増益

## 当四半期実績(前年同期比較) - 主な増減要因

ホテル事業は、  
テーマパーク入園者数の増加に伴う宿泊収入の増加により、  
売上高は47億円増の203億円となりました。  
当四半期のディズニーホテルにおける  
客室稼働率は22.1ポイント増の98.9%、  
平均客室単価は1,601円増の49,807円でした。

営業利益は、在籍者数の増や賃金改定などにより人件費が増加したものの、  
売上高が増加したことなどから、42億円増の59億円となりました。

その他の事業 	2023/3	2024/3	増減	増減率
	第1四半期実績	第1四半期実績		
売上高	27	37	10	37.4%
営業利益	△ 1	1	3	-

### 売上高の増

- ・ 乗降客数の増によるモノレール事業の増
- ・ 不動産賃料収入の増によるイクスピアリ事業の増

### 営業利益の増

- ・ 売上高の増



外装 ©Disney



内装 ©Disney

「東京ディズニーリゾート40周年“ドリームゴーラウンド”」を記念してラッピングしたディズニーリゾートライン

モノレール事業とイクスピアリ事業の売上高の増加により、黒字に転換

## 当四半期実績(前年同期比較) – 主な増減要因

その他の事業は、テーマパーク入園者数の増加に伴うモノレール事業の増収や、不動産賃料収入の増加に伴うイクスピアリ事業の増収により、売上高は10億円増の37億円でした。

営業利益は、売上高の増加により黒字に転換し、1億円となりました。



## 当四半期実績(業績予想比較) - 主な増減要因

	業績予想比較	主な増減要因
売上高	上回った	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園者数：上回った               <ul style="list-style-type: none"> <li>－東京ディズニーリゾート40周年イベントによる増</li> <li>－海外ゲスト数の増</li> <li>－期間限定券種による増</li> </ul> </li> <li>・ゲスト1人当たり売上高：若干上回った</li> <li>・アトラクション・ショー収入：下回った               <ul style="list-style-type: none"> <li>－低価格帯チケット構成比の増</li> </ul> </li> <li>・商品販売収入：上回った               <ul style="list-style-type: none"> <li>－東京ディズニーリゾート40周年関連商品販売の増</li> <li>－レギュラー商品の増</li> </ul> </li> <li>・飲食販売収入：上回った               <ul style="list-style-type: none"> <li>－東京ディズニーリゾート40周年関連フードスーベニアの増</li> </ul> </li> </ul>
営業利益	上回った	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高の増</li> <li>・商品・飲食原価率の減</li> <li>・人件費の増</li> <li>・諸経費の減</li> </ul>

入園者数の増加などにより期初予想を上回った

8

### 当四半期実績(業績予想比較) - 主な増減要因

業績予想と比較すると、主に入園者数の増加により、売上高、営業利益ともに業績予想を上回りました。

入園者数は、東京ディズニーリゾート40周年イベントの好調、海外ゲスト数の増、そして期間限定券種の増加により、上回りました。

ゲスト1人当たり売上高につきまして、アトラクション・ショー収入は、海外ゲストが平日を中心に増加したことや平日を対象とした首都圏ウィークデーパスポートの好調による低価格帯チケットの構成比の増の影響で、下回りました。一方で、東京ディズニーリゾート40周年関連の商品やフードスーベニアの好調などにより、商品販売収入と飲食販売収入が上回ったため、全体としては若干上回りました。

営業利益は、売上高の増に加え、主に飲食原価率の減に伴う商品・飲食原価率の減や諸経費の第2四半期以降への時期ずれによる減などにより、上回りました。



第2四半期以降はテーマパーク入園者数のボリュームゾーンであり、  
通年の業績に与える影響が大きい。



**第2四半期の状況を見極めたうえ、より精度の高い業績予想として開示したく、  
現時点では第2四半期（累計）および通期の連結業績予想を据え置く。**

第2四半期（累計）および通期の連結業績予想を据え置く

### 第2四半期（累計）および通期の連結業績予想

第2四半期以降はテーマパーク入園者数のボリュームゾーンであり、  
通年の業績に与える影響が大きいため、  
同四半期の状況を見極めたうえ、より精度の高い業績予想として開示したく、  
現時点では第2四半期および通期の連結業績予想を据え置くこととします。



## リゾート40周年を記念した新サービスと変動価格制の価格変更について

### 「東京ディズニーリゾート40周年記念プライオリティパス」の導入

短い待ち時間でパークの一部アトラクションをご利用いただける期間限定のサービス

導入日：2023年7月26日

価格：無料

取得方法：パーク入園後、東京ディズニーリゾート・アプリから体験したい対象アトラクションを選択する

対象：東京ディズニーランド、東京ディズニーシー各7つ、2パーク合計14のアトラクション\*

\* 対象アトラクションにつきましては、Appendix P13をご参照ください。

### 変動価格制の価格変更

新たに2つの価格帯を追加し、価格幅を広げることで入園者数の平準化を推進

チケット価格（1デーパスポート・大人）

従来	2023年 10月1日～
¥9,400	¥10,900
¥8,900	¥9,900
¥8,400	¥9,400
¥7,900	¥8,900
	¥8,400
	¥7,900

新たな施策により、選択肢の提供による体験価値の向上と入園者数の平準化を推進

10

## リゾート40周年を記念した新サービスと変動価格制の価格変更について

東京ディズニーリゾート40周年を記念して、パークの一部アトラクションを短い待ち時間でお楽しみいただける無料の「東京ディズニーリゾート40周年記念プライオリティパス」を、7月26日から期間限定で導入しています。

このサービスを導入することで、ゲストに幅広い選択肢を提供することができ、ご利用いただくゲストが他の体験に費やせる時間が増えるため、体験価値の向上に寄与すると考えています。

また、今年の10月より、ご覧の通り、変動価格制の価格帯を記載のとおり変更する予定です。チケットの価格帯を増やし、価格幅を広げてきめ細やかに価格を設定することで、年間を通じた入園者数の平準化を推進するとともに、ゲストがパークへの来園を計画する際に、より幅広い選択肢からご検討いただけるようになります。



## 東京ディズニーリゾート40周年スペシャルコンテンツ

### スペシャルパレード

開催都市	実施日
千葉県 浦安市	4月29日（土・祝）
和歌山県 和歌山市	5月5日（金・祝）
兵庫県 神戸市	5月28日（日）
新潟県 新潟市	6月18日（日）
富山県 富山市	9月23日（土・祝）
三重県 伊勢市	10月8日（日）
愛知県 岩倉市	10月22日（日）
千葉県 館山市	11月12日（日）
千葉県 千葉市	11月23日（木・祝）



スペシャルパレード ©Disney

### スペシャルドローンショー

開催都市	実施日
静岡県 静岡市	7月22日（土）
北海道 小樽市	7月30日（日）
宮城県 石巻市	8月5日（土）



スペシャルドローンショー ©Disney

（2023年7月28日現在）

※悪天候やその他の理由により中止、一部内容変更の可能性があります。写真はイメージです。

全国数か所で、スペシャルパレードや花火大会を通じて  
東京ディズニーリゾートの夢と笑顔を全国の皆さまへお届けします

## 東京ディズニーリゾート40周年スペシャルコンテンツ

現在開催中の「東京ディズニーリゾート 40 周年“ドリームゴーラウンド”」は、  
“みんなと一緒に繋がってお祝いする特別な 1 年”です。  
日本各地のみなさまの、笑顔、ワクワク、感動や色とりどりの夢をつなげるべく  
様々な取り組みを実施しています。

4月より、40 周年をお祝いする衣装に身を包んだミッキー・マウスやディズニーの仲間たちが、  
全国各地のお祭りパレードに参加するスペシャルパレードを実施しています。

また、7月より全国数か所の花火大会でドローンショーを実施しています。  
このショーは、約700機のドローンが一斉に夜空へ飛び立ち、  
約15分の間、おなじみのディズニーソングに合わせて、  
ディズニーキャラクターを夜空に大きく描きます。

今後も引き続き、ゲストのみなさまとの「つながり」を大切にしながら、  
東京ディズニーリゾート40周年を盛り上げ、全国に夢と笑顔をお届けしてまいります。

# Appendix

---



「ディズニー・プレミアアクセス」と「東京ディズニーリゾート40周年記念プライオリティパス」の対象



ディズニー・プレミアアクセス

コンテンツ	導入日	価格	コンテンツ	導入日	価格
◆ 美女と野獣“魔法のものがたり”	2022年 5月19日	¥2,000	◆ ソアリン：ファンタスティック・フライト	2022年 5月19日	¥2,000
◆ スプラッシュ・マウンテン	2022年 12月1日	¥1,500	◆ トイ・ストーリー・マニア！	2022年 6月10日	¥2,000
◆ バイマックスのハッピーライド	2022年 12月1日	¥1,500	◇ ビリーヴ！～シー・オブ・ドリームス～	2022年 11月11日	¥2,500
◇ ディズニー・ハーモニー・イン・カラー <b>NEW</b>	2023年 4月15日	¥2,500	◆ タワー・オブ・テラー	2022年 12月9日	¥1,500
◇ 東京ディズニーランド・ エレクトリカルパレード・ドリームライツ <b>NEW</b>	2023年 4月15日	¥2,500	◆ センター・オブ・ジ・アース	2022年 12月9日	¥1,500
◇ スプーキー“Boo!”パレード <b>NEW</b>	2023年 9月15日*	未定			

◆：アトラクション ◇：エンターテイメント

\*2023年9月15日（金）～10月31日（火）の間、ディズニー・プレミアアクセス対象となります。

東京ディズニーリゾート40周年記念プライオリティパス **NEW**

アトラクション	アトラクション
スター・ツアーズ：ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー	アクアトピア*“びしょ濡れ”バージョン*
スペース・マウンテン	インディ・ジョーンズ®・アドベンチャー：クリスタルスカルの魔宮
バズ・ライトイヤーのアストロブラスター	海底2万マイル
ビッグサンダー・マウンテン	タートルトーク
ブーさんのハニーハント	ニモ&フレンズ・シーライダー
ホーンテッドマンション	マジックランプシアター
モンスターズ・インク“ライド&ゴーシーク！”	レイジングスピリッツ

※2023年7月28日時点で公表しているものを記載しています。

\*アクアトピアについては、夏のびしょ濡れプログラム期間限定で対象となります(9月6日まで)。 13



# 2024年3月期 テーマパークイベント・新規アトラクションカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東京ディズニーランド	2023/4/15~2024/3/31 NEW			「東京ディズニーリゾート40周年*ドリームゴーラウンド*」		
				7/4~9/6	☆スプラッシュ・マウンテン*びしょ濡れMAX*	
				7/4~9/6 NEW	☆ベイマックスのミッション・クールダウン	
				7/4~9/6 NEW	☆びしょ濡れトゥーンタウン	
東京ディズニーシー	2023/4/15~2024/3/31 NEW			「東京ディズニーリゾート40周年*ドリームゴーラウンド*」		
				7/4~9/6	☆【びしょ濡れアトラクション】アクアトピア	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	2023/4/15~2024/3/31 NEW			「東京ディズニーリゾート40周年*ドリームゴーラウンド*」		
	9/15~10/31	★「ディズニー・ハロウィン」		11/8~12/25	★「ディズニー・クリスマス」	
				1/1~1/8	☆お正月のスペシャルイベント	
東京ディズニーシー	2023/4/15~2024/3/31 NEW			「東京ディズニーリゾート40周年*ドリームゴーラウンド*」		
	9/15~10/31	★「ディズニー・ハロウィン」		11/8~12/25	★「ディズニー・クリスマス」	
				1/1~1/8	☆お正月のスペシャルイベント	

★：スペシャルイベント ☆：プログラム ◆：新規アトラクション・ショーなど  
 ※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。  
 ※2023年7月28日時点で公表しているものを記載しています。



# 2023年3月期 テーマパークイベント・新規アトラクションカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東京ディズニーランド	4/1~6/30	★「ディズニー・イースター」				9/15~10/31 ★「ディズニー・ハロウィーン」
	▶ 4/1~ ☆「ジャンボリミッキー！レッツ・ダンス！」	4/1~8/31 NEW	☆「バズ・ライトイヤーのアストロブラスター“アストロ・ヒーロータイム！”			▶ 9/15 NEW ◆「ミッキーのフルハーモニックリニューアル」
				7/1~8/31 NEW	☆「スプラッシュ・マウンテン “びしょ濡れMAX”」	
東京ディズニーシー	2021/9/4~2022/9/3		「東京ディズニーシー20周年：タイム・トゥ・シャイン！」			9/15~10/31 ★「ディズニー・ハロウィーン」
	4/1~9/3 NEW	☆「東京ディズニーシー20周年“シャイニング・ウィズ・ユー”」				
	▶ 4/1~ NEW	☆「ジャンボリミッキー！レッツ・ダンス！」				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	9/15~10/31 ★「ディズニー・ハロウィーン」		11/8~12/25 ★「ディズニー・クリスマス」	1/1~1/16 ※お正月のスペシャルイベント	1/18~3/31 NEW	★「ミニー・ベステイズ・パッシュ！」
東京ディズニーシー	9/15~10/31 ★「ディズニー・ハロウィーン」		11/8~12/25 ★「ディズニー・クリスマス」	1/1~1/16 ※お正月のスペシャルイベント	1/18~3/31 NEW	★「ミニー・ベステイズ・パッシュ！」
						▶ 11/11~ NEW ◆「ピリーヴ！～シー・オブ・ドリームス～」

★：スペシャルイベント ☆：プログラム ◆：新規アトラクション・ショーなど



株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

047-305-2035 [www.olc.co.jp](http://www.olc.co.jp)

---

注意事項：

本資料は、OLCグループの業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料にて開示されているデータは、発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。当社グループの事業は、顧客嗜好・社会情勢・経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べられている予測や見直しには、不確実性が含まれていることをご承知おきください。

テーマパーク入園者数については単位未満を四捨五入、財務データについては単位未満を切り捨てて記載しています。  
本資料の転載はご遠慮ください。